

ZOOM55

ズーム・ゴー・ゴー

風を感じて、光と遊ぶ—その先の南徳島へ。日和佐道路編

6・7月
合併号
Take Free

徳島県阿南市と、高知県安芸市を結ぶ「阿南安芸自動車道路」のうち、阿南市と美波町を結ぶ「日和佐道路」の工事情報をお知らせしながら、沿線の地域情報をおとどける、エリア情報誌です。



日和佐うみがめまつり(龍宮パレード)



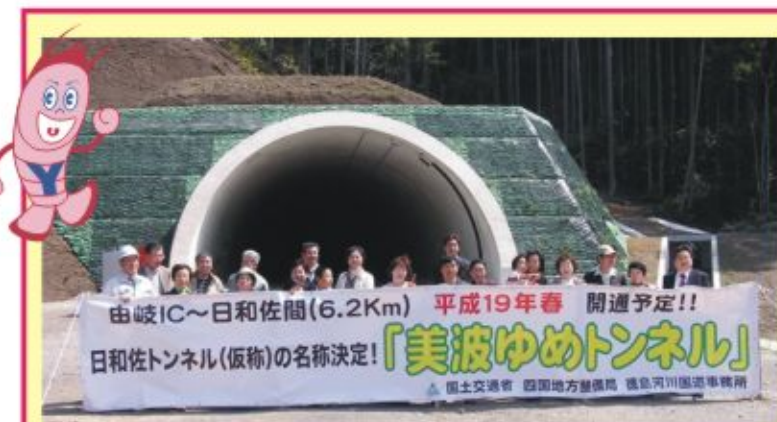
迎春花火(日本一早い花火の打ち上げ)



迎春太鼓



日和佐うみがめまつり(うみがめ放流)



- 名付け親賞(2名)
 - 「美波ゆめトンネル」 大上 うた子さん 牧野 和栄さん
 - 「美波トンネル」 矢倉 拓美さん 山田 恭州さん
 - 「うみがめトンネル」 小部 向日葵さん 中崎 渚さん
 - 「やくよけトンネル」 濱田 キサエさん 尾崎 あけみさん
 - 「おとひめトンネル」 鈴木 加奈子さん 仁井 信子さん
 - 「るんるんトンネル」 井上 美佐子さん
 - 「おいでなしてトンネル」 藤崎 友子さん
- アイデア賞(1名)
 - 「るんるんトンネル」 井上 美佐子さん
- ユーモア賞(1名)
 - 「おいでなしてトンネル」 藤崎 友子さん

町の活性化をサポートすることが、町の経済発展へ。皆さんと一緒に町を盛り上げていきたいと思っています。

観光の町での商工会の在り方を模索する。

今年3月31日、日和佐町と由岐町が合併して美波町となりました。商工会自体は現在も各々に活動を行っていますが、イベントなどの相互協力が始まろうとしています。日和佐道路が開通することによって、時間的な距離は縮まり、お互いの行き来がスムーズになれば、更に活発な地域間の交流が実現できると思います。

商工会の本来の仕事は、地域の商店や企業が円滑に経営を行っていくようサポートすることです。それに加え、地域のイベントなどに積極的に参加し、地域の活性化に助力することも大切な役割だと考えています。私を含め、商工会の役員が観光協会などの役員を

兼任している場合があり、町のそれらの団体が自然と協力態勢をとれることが強味かも知れません。その強味を生かして、町で行われるイベントをサポートしていきたいと思っています。

そして、私たちの町は観光産業が中心だけに、大事にしてきた海、山、川の豊かな自然を最大限に生かした観光資源の発掘が必要だと思えます。町の特徴を町の観光振興につなげ、そして、経済効果も得られる。そのような仕組みづくりやイベントの実施などに取り組んで行くことが、町の経済をサポートする商工会の役割だと思えます。皆さんも町を活性化させる各行事へのご協力、宜しくお願い致します。



日和佐商工会の藤中会長(左)と星加さん(右)

- 日和佐地区 イベント 祭り 案内
- 5月中旬～8月中旬 ウミカメ産卵上陸
 - 7月15日 日和佐うみがめまつり
 - 7月16日 ひわさうみがめドライブスロン
 - 8月中旬～9月上旬の日曜日 子がめ放流
 - 8月14日 芸踊り
 - 10月(体育の日の前々日・前日) 日和佐八幡神社秋まつり
 - 10月(体育の日の前日) 赤松神社奉納吹筒花火
 - 12月10日～1月15日 光のおもてなし 祝2007
 - 1月1日～3日 薬王寺新春初詣
 - 2月11日～12日 薬王寺初会式
 - 4月上旬 さくらまつり
 - 5月6日 カレンタこどもの日特別イベント

日和佐道路 「耳よりニュース」

北白浜トンネル(仮称)の貫通式が行われます。

北白浜トンネル(仮称)の貫通にともない、6月2日(金)午前10時より貫通式がトンネル坑内で行われます。北白浜トンネルは、木岐字本村～木岐字北白浜を結ぶ全長492m・全幅11mのトンネルです。工事は、(株)間組が施工しています。



福祉施設へ工事伐採材を使ったテーブルなどを寄贈しました。



美波ゆめトンネルの工事の際伐採した杉やヒノキを使ったテーブル2台とブランナー7個を、美波町北河内の福祉施設「ばんそうS&S」へ寄贈しました。

他にも「道の駅・日和佐」のベンチなどに姿を変え、地域の方やお通路さんらに利用いただいています。大切な資源を有効に利用できました。これからもこのような資源の活用を行っていききたいと思います。

春を迎え、どんぐりもスクスクと育っています。

3月の中旬には、まだ芽を出したばかりだったどんぐりも、春の陽射しを受けて元気に育っています。今では葉を出し、しっかりと根を張っています。どんぐりを育ててくれている幼稚園の園児や家庭の皆さんも、どんぐりの成長を楽しみにしているそうです。皆さんからの愛情をもらったどんぐりが、植林されるのもそう遠くはありません。これからも、どんぐりの成長を紙面を使ってご報告しますので、お楽しみに。

【どんぐり探検隊HPサイト】
事務所HP→道路資料館→事業紹介 協働の道づくり どんぐり探検隊
http://www.toku-milit.go.jp/road/01e_info/donguri/index.htm

6月・7月 イベント・カレンダー

阿南市	阿南夏祭り ひかり曼陀羅2006(仮称)	7月14日～16日	【問い合わせ先】 阿南市商工観光労政課 TEL0884-22-3290 http://www.city.anan.tokushima.jp
	北の藍海水浴場マリノフェスティバル	7月16・17日(予定)	
	わくわく日曜日・海都	6月 4日 7月 2日	【問い合わせ先】 海都実行委員会 TEL0884-21-7003
美波町	あわびの市	6月11日	【問い合わせ先】 由岐商工会 TEL0884-78-0249 http://www.nmt.ne.jp/%7EYukisho/
	日和佐うみがめまつり	7月15日	【問い合わせ先】 美波町産業振興課 TEL0884-77-3517 http://www.town.minami.tokushima.jp
	ひわさうみがめドライブスロン	7月16日	
	わいわい市場	6月 4日 7月 2日	【問い合わせ先】 わいわいkiki TEL0884-78-0479 (祝日まで)
	ひわさ楽市楽座	6月初旬 7月初旬	【問い合わせ先】 ひわさ楽市楽座 TEL0884-77-0683 (江本まで)

皆様のご意見をお待ちしています。

美波町・由岐地区特産の海苔のふりかけを抽選で10名様にプレゼントいたします。

■応募要項
あなたのご意見を、右のアンケートはがきにご記入の上、ポストに投函してください。7月19日消印有効。官製はがきでの応募も受け付けています。
※この情報誌は四国四県全ての道の駅にも置いてあります。FAX、メールでも応募出来ます。
FAX088-654-9164 Eメール:tokusa41@skr.milit.go.jp



Let's Enjoy Drive!

R55を楽しむドライブガイド

このドライブガイドでは、一般国道55号の沿線とその周辺のドライビングスポットをご紹介します。県南の太陽を浴びながら、心地よいドライブをお楽しみ下さい。

日和佐道路から望む田井ノ浜

日和佐道路田井地区

現在順調に工事が進んでいる日和佐道路の中から、絶好のビューポイントをご紹介します。そのポイントとは「由岐I.C.」と「木岐第1トンネル」間をつなぐ高架橋からの眺めです。道路から東を望むと田井ノ浜から紀伊水道が一望できます。青く輝く海と海岸線の緑が見事なコントラストを描いています。

切取り線

郵便はがき

料金受取人
徳島中央局承認
314

差し出し有効期間
平成19年9月1日
まで(切手不要)

徳島県徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省四国地方整備局
徳島河川国道事務所
ZOOM55係 行

フリガナ

お名前 (歳)

ご住所 〒

電話 () -

※お客様の個人情報、第三者に提供することはありません。

アンケートはがきを送ってください。

●本誌に関するお問い合わせは
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所ZOOM55
徳島県徳島市上吉野町3丁目35 TEL(088)654-9162 <http://www.toku-milit.go.jp>

日和佐道路 Q & A

読者のみなさんから、たくさんご質問をいただきました。その中から、特に多かったご質問にお答えいたします。

Q. 日和佐道路は、有料、無料どっち？

A. 無料の道路です。

**Q. 日和佐道路の総延長は何km？
そのうち、トンネル何個あるの？**

A. 日和佐道路の総延長は、L=9.3kmです。
そのうち、トンネルは5個あります。
それぞれの位置、長さは右の地図を参照して下さい。

「貫通石」をプレゼントします。

「貫通石」とは、トンネルが貫通の際に採れる石のこと。この石は、古来より安産のお守りとして大切に扱われてきました。なぜ「貫通石」が安産のお守りとして伝えられてきたのかは、諸説ありますが、この石を妊婦の方に持たせたところ、苦しみもなく健康な赤ん坊を産んだことから始まったとされています。また、最近では「難関突破・初志貫徹」の意味から、合格祈願の守護石として珍重されています。

今回は、北白浜トンネル工事で採れた「貫通石」を皆様にプレゼントいたします。希少な石だけに限定となりますが、ご希望の方は是非ご応募下さい。



写真はイメージです

ご応募は、掲載のアンケートにお答えの上、氏名・住所・電話番号を記入し、ご投函下さい。抽選の当否は、「貫通石」の発送をもって代えさせていただきます。

アンケートにお応えください。

- 日和佐道路を知っていますか？
a. よく知っている b. 聞いたことはあるが、あまり知らない
c. 知らない d. わかってきた
- 日和佐道路やトンネルについて、知りたいことがありましたらご記入ください。
- 地域と道路の関係についてご意見をお聞かせ下さい。
- 街づくりの話題や、地域のトピックスがありましたら、お教えください。
- 本誌の内容について、ご意見、ご感想をお聞かせください。
a. 良かった b. 悪かった c. どちらとも思わない
- どこでZOOM55を入りましたか？
a. 新聞折り込み b. 広報誌 c. 道の駅 d. その他()

貫通石 いる いない

なるほど!? トンネル工事

ZOOM55では、これまで日和佐道路に施工されるトンネル工事を取材・掲載してきました。今号は、トンネル工事篇として、これまでにご紹介していなかった「トンネルの概要」と「現場で働くスタッフへの配慮」をご紹介します。

この他にも、もっと知りたい! 教えて欲しい! ということがあれば、Q&Aコーナーでお答えしますので、アンケート用紙に質問事項をご記入の上、ご投函下さい。

皆さんはトンネルというと、道路や鉄道に施工されているトンネルを思い浮かべるでしょう。でも、トンネルはそれだけではありません。トンネルは、下水道などにも利用されています。様々な用途に利用されるトンネルは、その規模や場所により、幾つかの工法の中から最も適した工法が選ばれます。そして、その工法も時代と共に開発・改善されてきました。



一般的に山岳部のトンネルには、NATM(ナトム)工法が用いられています。このNATM工法とは、坑道を掘った後、吹付コンクリートを岩盤に吹き付け、長さ3〜4mぐらいのボルトを打ち込みます。そして、更にアーチ状の鋼材と、厚さ数10cmのコンクリートで覆いトンネルの強度を増す工法です。現在では、都市部のトンネル工事に採用されるケースもあります。

時代と共に進化するトンネル工事

工事スタッフの健康にも配慮しています。

トンネルは、交通用だけでなく石炭採掘のための炭坑など、古くから多くの種類・用途のトンネルが掘られてきました。しかし、昔のトンネル工事では、粉塵に対しての認識が少なく、多くの場合が粉塵対策の装備を付けずに工事を行っていました。そのため、塵肺などの問題が起り、大きな社会問題が起りました。現在のトンネル工事では、この粉塵による人体への影響を極力なくするため、防塵マスクの装着と坑内の換気システムの設置を行っています。換気システムは、坑内へ新鮮な空気を送り、同時に坑内で粉塵の混じった空気を濾過し送気する換気システムを設置し、粉塵の発生する掘削部付近の空気を常にクリーンに保つ努力をしています。坑内に新鮮な空気を送る送風機、坑内の粉塵を集め濾過する集塵機、そして、粉塵を吸わないようにする防塵マスクの3つが、防塵対策3点セットとされています。



大きな屋外の送風機。トンネルの奥へ空気を送ります。



作業場所の近くに設置された集塵機。



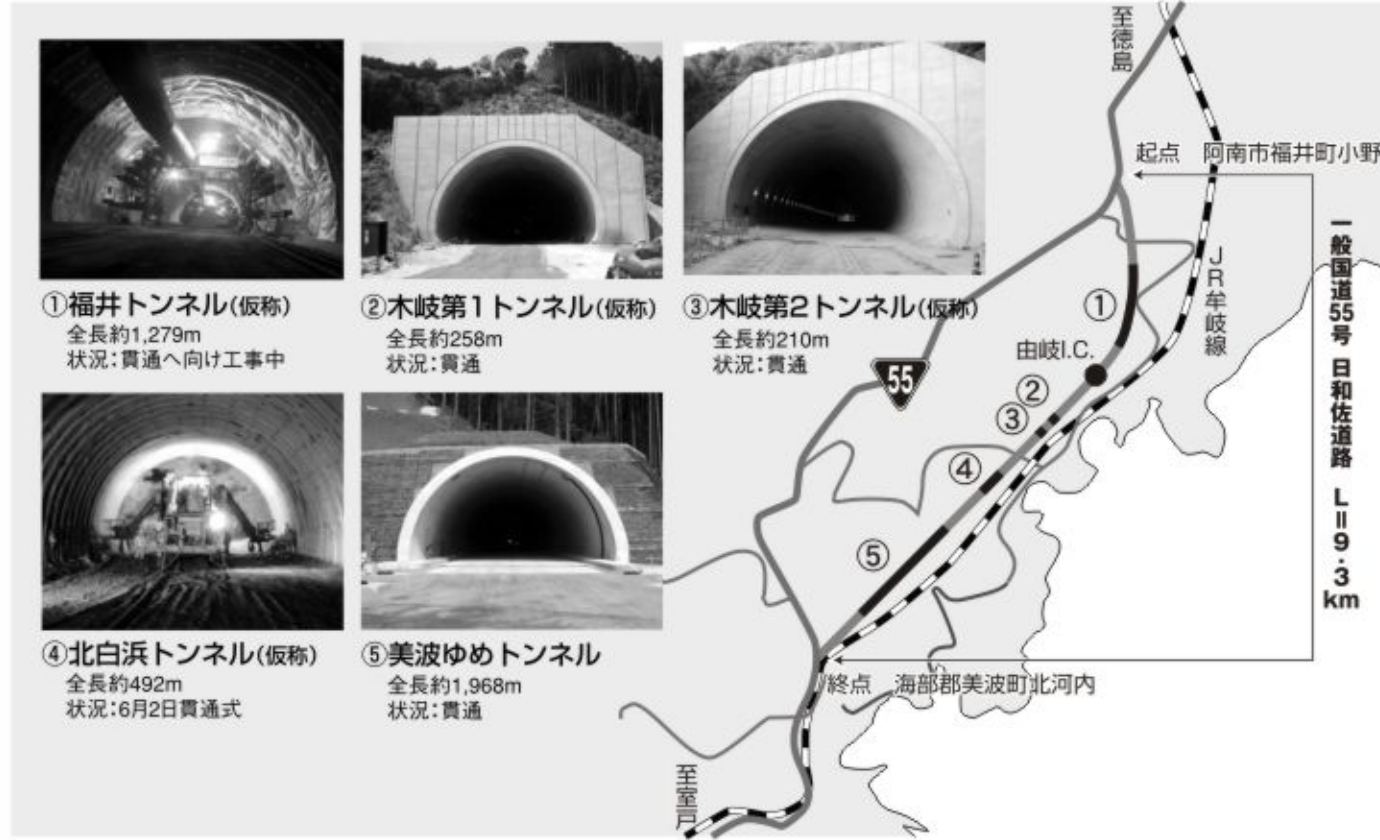
坑内では防塵マスクを着用しています。吸気フィルターから吸った空気が常にマスクから吹き出しています。



送風機から新鮮な空気がトンネルに吹き込まれます。



集塵機パイプで集塵機へ汚れた空気を送ります。



北白浜トンネル (株)間組 北白浜作業所

北白浜トンネルでは、工事着手以来スムーズに工事が進み、いよいよトンネルが貫通します。そして、6月2日に貫通式が行われます。現場のスタッフが持てる力を合わせてきたからこそ、ここまでやって来れたんだな、と感慨深いものがあります。しかし、工事はこの時点で全体の約85%が終了。これからは来年2月28日の引き渡しに向けて、工事も仕上げに入っていきます。引き渡しの日まで全力で工事にあたりたいと思います。



現場の若手ホープ 瀬本さん(左)と伊藤さん(右)



あともう少しで貫通を迎えるトンネル坑内です。

福井トンネル 大林・不動共同企業体 福井トンネルJV工事事務所

福井トンネルは、前号でもご紹介したとおり、作業用のトンネルを本線トンネルの中央部に設け、南北の坑口に向け掘り進んでいます。大林・不動共同企業体は、トンネルの壁面と路面の基礎の仕上げまでを受け持ち、現在、工程の約80%ほどまで進んでいます。来年の2月28日の引き渡しを目指し、日々頑張っています。引き渡し後は、路面舗装や照明などの設備工事が始まります。



現場の若手ホープ 野々口さん(左)と寺園さん(右)



福井トンネルでは、トンネルを掘りながら、壁面の防水シート貼りやコンクリート仕上げを行っています。

突撃レポート



目下 陽一郎さん



日和佐道路 工事現場探訪 第4回
日和佐道路建設に携わるあの人、この人。
北白浜トンネル現場代理人の目下さんに、仕事に対する姿勢をうかがいました。

正直と誠実。それを胸に仕事に励んでいます。

今回ご紹介する目下さんは、地元阿南市福井出身です。間組に入社後、大阪支店を経て四国内の現場をまわり、現在は、北白浜トンネル工事を担当しています。ゴルフやテニスが趣味でしたが、1歳5か月になる息子さんと遊ぶのが趣味になったとか。仕事も家庭も大切にしているそうです。目下さんは「もし、そこに橋がなかったら、トンネルがなかったら、と考えてもらうと、私たちの仕事の大切さが分かってもらえるのではないかとおっしゃっていました。大切な仕事だからこそ、社会のために仕事をしているという意識を持ち、正直で誠実に仕事に取り組まなくてはならないのだと。また、この仕事を理解してもらうには、見学会などを利用して、工事現場を直接見てもらうことが近道だし、信用と信頼を得られるのではないかと考えています。これまで取材させていただいた各担当者の方と同様に、将来は、自分の携わった仕

私の仕事のこだわり。自然を大切に、そして地域の人たちとのコミュニケーションを大切に!

事(道路や橋など)を見て回りたい、とおっしゃってましたが、皆さんの仕事に対する思い入れを感じます。それだけやりがいのある仕事なのだ、と目下さんのお話をうかがい、改めてそう思いました。

プロフィール
株式会社 間組 北白浜作業所
工事主任 目下 陽一郎(ひさかたひろいちろう)
●生年月日/昭和46年9月25日
●血液型/O型 ●趣味/ゴルフ
●モットー/何事も正直に

工事中は、何かとご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。



日和佐道路の全てのトンネルが、もうすぐ貫通します。

日和佐道路には、5つのトンネルがあります。現在、貫通式が目前に迫った北白浜トンネルと福井トンネルが掘削中です。貫通後は舗装工事など、次のステップへと工程が進みます。

